

ため池に暮らす 生き物たちをまもりたい

農業用水源としてだけでなく、
メダカやオニバスなど多様な生き物たちの
すみかでもあるため池。

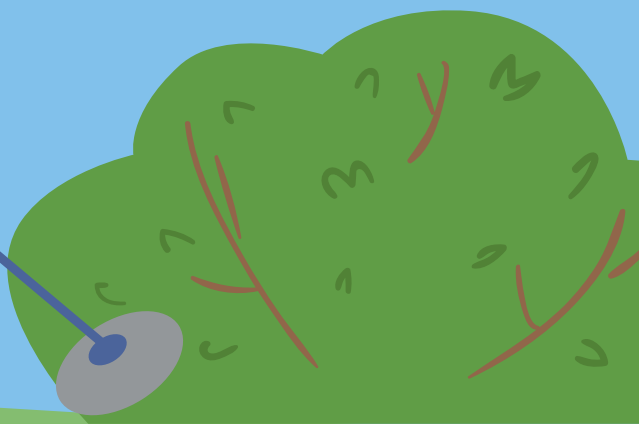
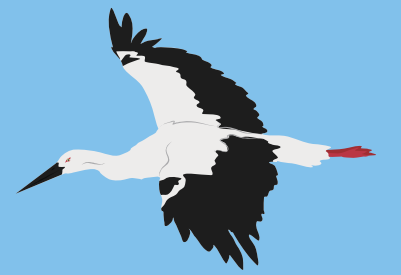
兵庫県内には**120種**の水草が生育しており、
このうち45種はため池だけにいます。

私たちがため池で何気なく見ている風景をつくり、
生活を豊かにしてくれているのはため池の生態系のおかげです。

今、そんなため池の生態系が**ミシシippアカミミガメ**や**オオカナダモ**などの
外来動植物の侵入により脅かされています。

私たち一人ひとりが外来種を野外に放り出さないよう注意し、
地域の駆除活動へ参加することがため池の生き物たちをまもる力になります。

先人たちが残してくれたため池を次世代につなぐためにできることから始めよう。



オニバス

駆除活動

ミシシippアカミミガメ



毎年10月の1ヶ月間を「ため池クリーンキャンペーン」と定め、オニバスなどため池に生育する在来種の保全活動等を行っています。
例えば、生態系に影響を及ぼす外来動物のミシシippアカミミガメの駆除を進めています。

令和5年度
兵庫県
ため池
クリーンキャンペーン

—— みんなでため池を守ろう! ——

10月1日(日) ▶ 31日(火)

兵庫県は
ため池の数
日本一

主催：兵庫県・県内各市町
協賛：兵庫県土地改良事業団体連合会・兵庫県ため池保全協議会
後援：兵庫県多面的機能発揮推進協議会

ため池クリーン
キャンペーンについて、
詳しくはこちら ▶



ため池の生き物につ
いて、詳しくはこ
ちら ▶

